

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

西村 信夫

開催月日	平成29年5月12日(金)		
開催時間	14:30~16:30		
開催場所	TKC東京本社(東京都新宿区場場町2-1)		
主催者	労働開発研究会		
研修会等の名称	働き方改革実行計画解説		
講師等の氏名等	水町 勇一郎 東京大学社会科学研究所 教授		
内容・結果等	働き方改革こそが、労働生産性を改善するための最良の手段であり、生産性向上の成果を働く人に分配することで、個人の所得拡大、企業の生産性と収益力の向上、国の経済成長が同時に達成される。また、働き方改革は社会問題であるとともに、経済問題であり日本経済の潜在成長力の底上げにもつながる構造改革の柱となる改革である。		
	①子育て・保育士の処遇改善について技能・経験に応じたキャリアアップの処遇改善に取り組む 2017年度ではすべての保育士に2%の処遇改善を実施する。また、概ね3年以上の保育士に月5,000円、7年以上で月4万円の加算を行う。②介護の働き方改革では介護の受け皿整備に2020年代初頭までに50万人分以上の整備を推進する。介護人材確保に2017年度介護職員に月平均1万円相当の処遇改善を行う。(意見)我が国の非正規雇用労働者は、現在、全雇用者の4割を占めている。非正規労働者の処遇を改善し、同一労働同一賃金の実現に向けて取り組むべきである。さらに、女性や若者などの多様な働き方の選択を広げていく必要がある。		
上記活動に要した経費	軽費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金	株式会社 労働開発研究会	16,200
	会費		
	旅費	旅費規定に基づき算出された旅費	45,200
	宿泊費		
	聴講料振込手数料	佐賀銀行	378
	合計		61,778

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること。